

令和4年度「読書の魅力を伝える活動推進研修会」～南薩支部～

令和4年8月24日（水）、南さつま市民会館において、鹿児島県立図書館主催の「読書の魅力を伝える活動推進研修会」が開催されました。感染症拡大防止対策のため、従来の研修会より時間を短縮し、講演会、事例発表、実演を行いました。

【講演会】

「対話をひらく本の力」について、鹿児島大学教育学部准教授の原田義則氏から御講演をいただきました。子供に本を与えるだけでなく、本を通じて生まれる「対話」が大切であることを深く学んだ機会になりました。



「講演会の様子」

【実践事例発表の様子】

南さつま市で活動を行っている「よみきかせ隊」の事例発表や、県立図書館ボランティアグループ「さぎなみ」による実演を、皆さん熱心に聴いていました。



「読み聞かせ隊の発表」



「さぎなみの発表の様子」

【よみきかせ隊（南さつま市）】

地域の学校や行政と連携している活動内容の発表、ブックスタートで行っている読み聞かせの実演もありました。

【県立図書館ボランティアグループ

「さぎなみ」】

古くから親しまれる、わらべ歌や遊び歌の紹介、読み聞かせの実演がありました。